

## 2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	メイクアップ演習Ⅰ	必修 選択	必修	年次	1年	開講区分	1セメスター
学科・コース	ヘアメイク科	授業形態	実技	単位 時間	4 60	曜日・時限	木曜 1,2限
教員	許斐 如 / 築地 美穂						

**【到達目標】**

- ・メイクアップの基礎知識、技術を身につける
- ・JESCメイクアップアーティスト検定に合格するレベルに到達する

**【授業の学習内容】**

- ・デモンストレーションを参考に、相モデルで実習を行う事で知識、技術を身につける
- ・模擬テスト(筆記)や反復練習(実技)を行い、JESCメイクアップアーティスト検定合格を目指す

**【教員実務経験】**

約20年間インストラクター業を中心に撮影、ステージ、サロン等、様々な現場で活動している

No.	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	講義	JESCメイクアップ検定について	
2	2回目	実技	ベースメイク実技	小テスト5点
3	3回目	実技	アイブロー(眉)実技	小テスト5点
4	4回目	実技	アイメイク実技	小テスト5点
5	5回目	実技	リップ・チーク・ハイライト・シェーディング実技	小テスト5点
6	6回目	実技	フルメイク実技(50分間)	
7	7回目	実技	中間試験 フルメイク実技(50分間)	中間試験20点
8	8回目	実技	フルメイク実技(45分間)	
9	9回目	実技	フルメイク実技(40分間)	
10	10回目	実技	フルメイク実技(35分間)	
11	11回目	実技	フルメイク実技(30分間)	小テスト5点
12	12回目	実技	フルメイク実技(30分間×2回)	
13	13回目	実技	フルメイク実技(30分間)	小テスト5点
14	14回目	実技	期末試験 (実技)筆記模擬テスト	期末試験50点
15	15回目	実技	期末試験フィードバック・成績評価 検定注意事項	

準備学習  
時間外学習

準備:  
時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法

- 習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)
- ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)
- ◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 、  
実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生への  
メッセージ

身だしなみを整え、道具類を大切にすることがとても大切です。  
そして、苦手部分を繰り返し練習する事で、必ず克服できます。  
焦らず頑張りましょう!

【使用教科書・教材・参考書】 □

メイク道具一式